

# 大学・高専機能強化支援事業フォローアップ 令和5年度実施状況報告書とりまとめ結果

## 1. フォローアップの目的・実施方法

大学等の事業計画の進捗状況等を適切に把握・確認するとともに、必要に応じて指導・助言を行うことで、事業計画の着実な実施に資すること、また、フォローアップを通じ、選定校の好事例を収集し、他大学等に横展開を図るとともに、本事業全体の効果の把握に努めることを目的としている。

具体的には、選定校より提出のあった令和5年度実績に係る実施状況報告書について、フォローアップ要項に定める以下の観点(1)～(4)を踏まえ確認し、全体状況を取りまとめた。

- (1) 大学等の事業計画は当初の構想・計画に沿って順調に進捗しているか。または、必要に応じて、当初計画が適切に見直され、順調に進捗しているか。
- (2) 公募要領等に定める申請要件等が全て達成されているか。または、達成に向けて取り組んでいるか。
- (3) 選定時に付した留意事項及びフォローアップにおける指摘事項等の意見への対応はなされているか。
- (4) 事業経費の支出内容は、費用対効果を含め妥当であるか。

なお、(4)については、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構大学・高専成長分野転換支援基金助成金交付規則第13条に基づき提出される機構の事業年度終了に伴う実績報告書を事務局で確認した上で順次、証憑書類の確認等のための現地調査等を行い、必要に応じて意見を付すこととする。

## 2. とりまとめ結果

### (1) 事業計画の進捗状況

各大学等から提出された実施状況報告書に基づき事業が当初の構想・計画に沿って順調に進捗しているか、または、必要に応じて、当初計画が適切に見直され、順調に進捗しているかについて、自己評価を求め、全体として、選定校の約8割(78.4%(91/116))がおおむね事業計画に沿って着実に事業を推進している状況が確認された。一方で、支援1で約3割(32.3%(21/65))、支援2で約1割(7.8%(4/51))の選定校に学内調整、教員確保、施設整備関連、学生確保の課題等による計画の遅れが見られた。

<支援1> 対象校 65校(選定した67校のうち事業期間を令和6年度以降と設定し計画を申請した2校は除く)

- . 計画を上回って実施している 2校(3.1%(2/65))
- . 計画を十分に実施している 42校(64.6%(42/65))
- . 計画を十分には実施していない 20校(30.8%(20/65))

.計画を実施していない	1校(1.5%(1/65))
<支援2>対象校51校	
.計画を上回って実施している	1校(2.0%(1/51))
.計画を十分に実施している	46校(90.2%(46/51))
.計画を十分には実施していない	4校(7.8%(4/51))
.計画を実施していない	0校(-)

## (2) 公募要領等に定める申請資格・要件等の状況

対象校は選定した118校のうち大学側の申請により事業廃止となった1校を除く117校。

理工系(情報)学科を設置する計画として選定されたが、学内での検討の結果、経済学関係の学部を設置する計画に変更することを決定し、申請要件を満たさなくなったため廃止。

### 申請資格

公募要領に記載の申請資格・要件等の申請資格について、実施状況報告書のフォローアップ対象年度の状況の回答から、選定校の全てが申請資格を満たしていることが確認された。

### 申請要件

公募要領に記載の申請資格・要件等の申請要件について、実施状況報告書のフォローアップ対象年度の状況の回答から、選定校の約8割(77.8%(91/117))がおおむね申請要件で求める計画に向けて着実に事業を推進している状況が確認された。一方で、残りの2割程度(22.2%(26/117))が十分な学生確保の見通しを備えた計画、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていることなどの申請要件で求める計画通りに進んでいない状況であることが確認された。

### <支援1>対象校66校

.計画通りに進んでいる	51校(77.3%(51/66))
.計画通りに進んでいない	15校(22.7%(15/66))

### <支援2>対象校51校

.計画通りに進んでいる	40校(78.4%(40/51))
.計画通りに進んでいない	11校(21.6%(11/51))

### 審査要項における確認項目

審査要項の審査方針における確認項目について、選定校の約7割(68.4%(80/117))がおおむね審査要項における確認項目で定める取組を着実に実施している状況が確認

された。一方で、残りの3割程度(31.6%(37/117))については、自治体や企業、初等中等教育段階の学校等との連携を通じた教育体制の整備や女子学生や社会人学生等多様な入学者の確保に向けた一部の取組に関して、計画の進捗の遅れや実施困難な事項があることが報告されたものの、全体としてみれば、申請時に選定校が実施するとした計画のうち、他の大部分の取組はおおむね実施されていることが確認できた。支援2(大学(ハイレベル枠))の選定校に求めた3つの取組及び6つの観点については、ほぼすべての大学で計画通りに実施できていることが確認された。

支援1であれば【A:連携を通じた教育体制の整備と実施】(3項目)と【B:多様な入学者の確保に向けた取組】(5項目)のうちそれぞれ1つ以上を実施する計画であること、支援2であれば【地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。等】(4項目(高専については5項目))のすべてを実施する計画であることが求められている。

#### <支援1>対象校66校

- .計画通りに実施できている 41校(62.1%(41/66))
- .計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある 25校(37.9%(25/66))

#### <支援2>対象校51校

- .計画通りに実施できている 39校(76.5%(39/51))
- .計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある 12校(23.5%(12/51))

#### 入学定員充足率

実施状況報告書の基礎データから令和6年度に本事業の対象となる学部等開設等した選定校の約4割(43.2%(16/37))で入学定員が未充足であることが確認された。

(入学定員充足率が80%未満の選定校の割合は約3割(29.7%(11/37))であり、50%未満の選定校の割合は約1割程度(13.5%(5/37)))

また、事業全体でとらえた場合、支援1の入学定員充足率は0.99(2,593/2,625)、支援2の入学定員充足率は0.98(1,968/2,009)となっている。

#### (R6開設学部等の定員充足状況)

##### <支援1>対象校16校(令和6年度に開設した支援対象学部)

- .入学定員充足 9校(56.3%(9/16))
- .入学定員未充足 7校(43.7%(7/16))(うち80%以上充足3校)

##### <支援2>対象校21校(令和6年度に開設等した支援対象大学院(修士、博士))

- .入学定員充足 12校(57.1%(12/21))
- .入学定員未充足 9校(42.9%(9/21))(うち80%以上充足2校)

#### (3)選定時に付した留意事項等の意見への対応

大学・高専機能強化支援事業選定委員会(以下、委員会)から指摘事項等を付された

大学等の意見への対応（今回は、支援2（大学（ハイレベル枠））へ選定時に通知した「留意事項」のみが該当。）についても十分に対応していることが確認された。

（指摘事項等の意見への対応）対象校7校

- . 十分である 7校
- . 不十分である 0校

## 令和5年度実施状況報告書自己評価結果一覧

## (支援1)

## (1) 事業計画の進捗状況

自己評価	校数	大学名
計画を上回って実施している	2	久留米工業大学、宮崎産業経営大学
計画を十分に実施している	42	旭川市立大学、北海道科学大学、青森大学、八戸工業大学、東日本国際大学、千葉工業大学、大妻女子大学、北里大学、芝浦工業大学、順天堂大学、中央大学、東洋大学、日本女子大学、東京都市大学、明治学院大学、立教大学、東京通信大学、横浜市立大学、富山県立大学、金沢学院大学、福井県立大学、長野大学、名古屋市立大学、日本福祉大学、四日市大学、京都光華女子大学、京都橘大学、桃山学院大学、大阪電気通信大学、追手門学院大学、甲南大学、福山市立大学、広島工業大学、下関市立大学、山口県立大学、周南公立大学、松山大学、高知工科大学、福岡工業大学、西九州大学、南九州大学、博多大学
計画を十分には実施していない	20	共愛学園前橋国際大学、城西大学、東都大学、麗澤大学、神田外語大学、青山学院大学、駒澤大学、東京医療保健大学、神奈川工科大学、昭和音楽大学、桜花学園大学、京都女子大学、関西大学、大阪経済法科大学、武庫川女子大学、関西国際大学、広島修道大学、安田女子大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、北九州市立大学
計画を実施していない	1	敬愛大学

65 ※選定された67校のうち事業期間を令和6年度以降と設定し計画を申請した2校(椋山女学園大学、ノートルダム清心女子大学)を除く。

## (2) ①申請資格

自己評価	校数	大学名
該当無し	66	旭川市立大学、北海道科学大学、青森大学、八戸工業大学、東日本国際大学、共愛学園前橋国際大学、城西大学、東都大学、千葉工業大学、麗澤大学、神田外語大学、青山学院大学、大妻女子大学、北里大学、駒澤大学、芝浦工業大学、順天堂大学、中央大学、東洋大学、日本女子大学、東京都市大学、明治学院大学、立教大学、東京通信大学、東京医療保健大学、横浜市立大学、神奈川工科大学、昭和音楽大学、富山県立大学、金沢学院大学、福井県立大学、長野大学、名古屋市立大学、椋山女学園大学、日本福祉大学、桜花学園大学、四日市大学、京都女子大学、京都光華女子大学、京都橘大学、桃山学院大学、大阪電気通信大学、追手門学院大学、関西大学、大阪経済法科大学、甲南大学、武庫川女子大学、関西国際大学、ノートルダム清心女子大学、福山市立大学、広島工業大学、広島修道大学、安田女子大学、下関市立大学、山口県立大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、周南公立大学、松山大学、高知工科大学、北九州市立大学、福岡工業大学、久留米工業大学、西九州大学、南九州大学、宮崎産業経営大学、博多大学
該当あり	0	

66 ※敬愛大学(令和6年3月29日事業廃止承認)を除く

## (2) ②申請要件

自己評価	校数	大学名
計画通りに進んでいる	51	旭川市立大学、北海道科学大学、青森大学、八戸工業大学、東日本国際大学、共愛学園前橋国際大学、城西大学、東都大学、千葉工業大学、麗澤大学、青山学院大学、大妻女子大学、北里大学、芝浦工業大学、東洋大学、日本女子大学、東京都市大学、明治学院大学、立教大学、東京通信大学、横浜市立大学、神奈川工科大学、昭和音楽大学、名古屋市立大学、椙山女学園大学、日本福祉大学、四日市大学、京都光華女子大学、京都橘大学、桃山学院大学、大阪電気通信大学、追手門学院大学、関西大学、甲南大学、武庫川女子大学、ノートルダム清心女子大学、福山市立大学、広島工業大学、広島修道大学、安田女子大学、下関市立大学、山口県立大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、周南公立大学、高知工科大学、福岡工業大学、久留米工業大学、西九州大学、南九州大学、宮崎産業経営大学、博多大学
計画通りに進んでいない	15	神田外語大学、駒澤大学、順天堂大学、中央大学、東京医療保健大学、富山県立大学、金沢学院大学、福井県立大学、長野大学、桜花学園大学、京都女子大学、大阪経済法科大学、関西国際大学、松山大学、北九州市立大学

66 ※敬愛大学（令和6年3月29日事業廃止承認）を除く

## (2) ③審査要項における確認項目

自己評価	校数	大学名
計画通りに実施できている	41	旭川市立大学、北海道科学大学、東日本国際大学、共愛学園前橋国際大学、東都大学、青山学院大学、大妻女子大学、東洋大学、日本女子大学、東京都市大学、明治学院大学、立教大学、東京通信大学、横浜市立大学、神奈川工科大学、富山県立大学、福井県立大学、名古屋市立大学、椙山女学園大学、桜花学園大学、四日市大学、京都橘大学、桃山学院大学、追手門学院大学、甲南大学、福山市立大学、広島工業大学、広島修道大学、安田女子大学、下関市立大学、山口県立大学、周南公立大学、松山大学、高知工科大学、北九州市立大学、福岡工業大学、久留米工業大学、西九州大学、南九州大学、宮崎産業経営大学、博多大学
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある	25	青森大学、八戸工業大学、城西大学、千葉工業大学、麗澤大学、神田外語大学、北里大学、駒澤大学、芝浦工業大学、順天堂大学、中央大学、東京医療保健大学、昭和音楽大学、金沢学院大学、長野大学、日本福祉大学、京都女子大学、京都光華女子大学、大阪電気通信大学、関西大学、大阪経済法科大学、武庫川女子大学、関西国際大学、ノートルダム清心女子大学、山陽小野田市立山口東京理科大学
うち [A：連携を通じた教育体制の整備と実施]	22	青森大学、八戸工業大学、城西大学、千葉工業大学、神田外語大学、北里大学、駒澤大学、芝浦工業大学、順天堂大学、中央大学、東京医療保健大学、昭和音楽大学、長野大学、日本福祉大学、京都女子大学、京都光華女子大学、大阪電気通信大学、関西大学、大阪経済法科大学、武庫川女子大学、関西国際大学、ノートルダム清心女子大学
うち [B：多様な入学者の確保に向けた取組]	17	青森大学、城西大学、麗澤大学、神田外語大学、北里大学、芝浦工業大学、順天堂大学、中央大学、東京医療保健大学、金沢学院大学、京都女子大学、京都光華女子大学、関西大学、大阪経済法科大学、関西国際大学、ノートルダム清心女子大学、山陽小野田市立山口東京理科大学

66 ※敬愛大学（令和6年3月29日事業廃止承認）を除く

(支援2)

(1) 事業計画の進捗状況

自己評価	校数	大学等名
計画を上回って実施している	1	宮崎大学
計画を十分に実施している	46	北海道大学、室蘭工業大学、東北大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、東京農工大学、電気通信大学、一橋大学、北里大学、工学院大学、順天堂大学、東京都市大学、横浜国立大学、横浜市立大学、富山大学、金沢大学、福井大学、山梨大学、信州大学、名古屋市立大学、三重大学、滋賀大学、大阪大学、大阪公立大学、神戸大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、岡山大学、広島大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、愛媛大学、九州大学、久留米工業大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、仙台高等専門学校、石川工業高等専門学校、阿南工業高等専門学校、佐世保工業高等専門学校
計画を十分には実施していない	4	秋田大学、静岡大学、大分大学、鳥羽商船高等専門学校
計画を実施していない	0	

51

(2) ①申請資格

自己評価	校数	大学等名
該当無し	51	北海道大学、室蘭工業大学、東北大学、秋田大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、東京農工大学、電気通信大学、一橋大学、北里大学、工学院大学、順天堂大学、東京都市大学、横浜国立大学、横浜市立大学、富山大学、金沢大学、福井大学、山梨大学、信州大学、静岡大学、名古屋市立大学、三重大学、滋賀大学、大阪大学、大阪公立大学、神戸大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、岡山大学、広島大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、愛媛大学、九州大学、久留米工業大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、仙台高等専門学校、石川工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、阿南工業高等専門学校、佐世保工業高等専門学校
該当あり	0	

51

(2) ②申請要件

自己評価	校数	大学等名
計画通りに進んでいる	40	北海道大学、室蘭工業大学、秋田大学、福島大学、茨城大学、宇都宮大学、千葉大学、東京農工大学、一橋大学、北里大学、工学院大学、順天堂大学、横浜国立大学、横浜市立大学、富山大学、金沢大学、福井大学、山梨大学、信州大学、静岡大学、名古屋市立大学、三重大学、滋賀大学、大阪公立大学、神戸大学、奈良先端科学技術大学院大学、岡山大学、広島大学、愛媛大学、久留米工業大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、仙台高等専門学校、石川工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、阿南工業高等専門学校、佐世保工業高等専門学校
計画通りに進んでいない (申請要件を満たさなくなる可能性がある場合を含む)	11	東北大学*、筑波大学*、群馬大学、東京大学*、東京工業大学*、電気通信大学、東京都市大学、大阪大学*、奈良女子大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、九州大学*

51 ※「\*」を付した大学は、国際卓越研究大学へ申請中（申請予定）であるため、当該事業の申請要件を満たさなくなる可能性があるとの申告があったもの

## (2) ③審査要項における確認項目

自己評価	校数	大学等名
計画通りに実施できている	39	北海道大学、東北大学、秋田大学、福島大学、筑波大学、群馬大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、東京農工大学、電気通信大学、一橋大学、順天堂大学、東京都市大学、横浜国立大学、横浜市立大学、金沢大学、福井大学、山梨大学、信州大学、滋賀大学、大阪大学、大阪公立大学、神戸大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、岡山大学、広島大学、愛媛大学、九州大学、久留米工業大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、仙台高等専門学校、阿南工業高等専門学校、佐世保工業高等専門学校
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある	12	室蘭工業大学、茨城大学、宇都宮大学、北里大学、工学院大学、富山大学、静岡大学、名古屋市立大学、三重大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、石川工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校
うち [①地域において自治体や企業等と連携]	5	工学院大学、富山大学、名古屋市立大学、三重大学、山陽小野田市立山口東京理科大学
うち [②初等中等教育段階の学校との連携]	6	室蘭工業大学、宇都宮大学、北里大学、静岡大学、名古屋市立大学、山陽小野田市立山口東京理科大学
うち [③女子学生、社会人学生、留学生等の確保]	7	室蘭工業大学、茨城大学、工学院大学、名古屋市立大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、石川工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校
うち [④他の大学・高等専門学校等と連携]	7	室蘭工業大学、北里大学、工学院大学、静岡大学、名古屋市立大学、熊本大学、石川工業高等専門学校
うち [⑤数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度]	1	石川工業高等専門学校

51

## (ハイレベル枠)

自己評価	校数	大学等名
< 3つの取組 >		
計画通りに実施できている	7	北海道大学、筑波大学、滋賀大学、神戸大学、広島大学、九州大学、熊本大学
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある	0	
< 6つの観点 >		
計画通りに実施できている	6	北海道大学、筑波大学、滋賀大学、神戸大学、広島大学、九州大学
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある	1	熊本大学
うち [①大規模な定員増]	0	
うち [②人材育成]	0	
うち [③外部資金]	0	
うち [④当該分野の大学教員等の育成]	0	
うち [⑤企業等との連携]	0	
うち [⑥他大学等を絡めた普及取組]	1	熊本大学